



2021年11月2日  
東日本旅客鉄道株式会社  
水戸支社

## 勝田車両センター60周年記念ラッピング車両が走ります！

勝田車両センターは、1961年4月に操業を開始し今年で60周年となりました。これを記念して、かつて運転されていた401系の塗装「赤電」をイメージした記念ラッピング車両が常磐線・水戸線を走ります。

これからも、地域の皆さまに愛される車両を提供してまいりますので、皆さまのご利用をお待ちしています。

### 1. 車両の概要

E531系5両編成1本を、1985年まで運転されていた401系の塗装「赤電」をイメージした帯色に変更し、新しさとノスタルジーを兼ね備えた地元の方々に愛されるデザインとします。

※「赤電」とは

勝田車両センター創立時に配属された401系に塗装されていた小豆色とクリーム色の電車の愛称



E531系記念ラッピング



赤電（イメージ）

### 2. 車両の運用期間および運用範囲

2021年11月5日～2022年度末まで一部の定期列車として運用します。

水戸線：小山駅～友部駅間

常磐線：友部駅～原ノ町駅間

（2022年1月頃より上野東京ライン・常磐線 品川駅～友部駅間へも運用区間を拡大する予定です。）



※車両運用の都合上、変更が生じる場合があります。